

2023 年 2 月 20 日配信【No.29】 《配信枚数 2 枚≫

2050年の食と農を転換する昆虫利用

内閣府の「挑戦的研究」推進マネージャーらが講演 3月13日:オンライン公開シンポジウムを開催

摂南大学(学長:荻田喜代一)農学部先端アグリ研究所は一般社団法人日本応用動物昆虫学会と共同で、公開シンポジウム「ムーンショットで目指す2050年の昆虫利用と害虫防除」を枚方キャンパスの会場とオンラインで開催します。

【本件のポイント】

- 内閣府ムーンショット型研究開制度のプロジェクトマネージャーらが講演
- 第67回日本応用動物昆虫学会大会と先端アグリ研究所が共同で開催

内閣府では、日本発のイノベーション創出を目指し、大胆な発想による挑戦的な研究開発を推進する「ムーンショット型研究開発制度」を策定しています。「2050年の食と農」の項目では、2050年までに未利用の生物機能等をフル活用することや、地球規模でムリ・ムダのない持続的な食料供給産業の創出が目標とされており、その中で「昆虫」の活用が、食や農の未来を転換するカギとして注目されています。

現在、一般的に作物の害虫防除に使用されている化学農薬は、薬剤抵抗性の発達や食の安全、環境への負荷などの課題があります。そこで昆虫を利用し、天敵や微生物農薬などを使った害虫防除の方法が注目されています。また、昆虫の食用化が、世界人口の大幅な増加に伴う食用タンパク質不足の危機(タンパク質クライシス)を防ぐ打開策として検討されています。

今回、第67回日本応用動物昆虫学会大会が本学枚方キャンパスで開催されることを受け、同学会と本学先端アグリ研究所が共催したシンポジウムを開催します。内閣府「ムーンショット型研究開制度」でプロジェクトマネージャーを務める、京都大学大学院農学研究科の日本典秀教授やお茶の水女子大学理学部・早稲田大学大学院先進理工学研究科の由良敬教授が同プロジェクトの詳細を語るとともに、コオロギの食用化やハエ・シロアリの飼料化、レーザー殺虫、オールマイティ天敵などをテーマに研究の第一人者である講師陣が講演を行います。

- 1. 開催日時:2023年3月13日(月)13:30~16:40
- 2. 申込方法: 事前申込制 こちらの入力フォームおよび右のQRコードから お申し込み下さい。 https://forms.office.com/r/WDHkwUGYOn
- 3. その他:無料、日本応用動物昆虫学会の会員以外の方は、オンライン(Zoom)参加のみ。
- ■内容に関するお問い合わせ先

摂南大学 農学部農業生産学科 教授 石川幸男 TEL:072-896-5317

- ■本件発信部署・取材のお申し込み先
 - 学校法人常翔学園 広報室(担当:坂上、上田)TEL:072-800-5371 携帯:090-3038-9892
- ■申込に関するお問い合わせ先

摂南大学 農学部事務室 TEL:072-896-6000 E-mail: SETSUNAN. Obu@josho. ac. jp

ムーンショットで目指す 2050年の昆虫利用と害虫防除

第67回日本応用動物昆虫学会大会 (第40回摂大農学セミナー)

無料オンラインセミナー

2023年3月13日(月)13:30~16:40

会場:摂南大学 枚方キャンパス8号館

※日本応用動物昆虫学会の会員以外の方は、オンライン(Zoom)

参加のみです。来場されての視聴はご遠慮ください。





13:30~13:40 「日本応用動物昆虫学会大会の開催にあたって(歓迎のご挨拶)」

荻田 喜代一(摂南大学 学長)

久保 康之 (摂南大学 農学部長)

13:40~ 13:50 「公開シンポジウムの開催にあたって」

椎名 隆 (摂南大学 先端アグリ研究所長)

「プログラム・ディレクター挨拶」 千葉 一裕 (東京農工大学 学長)

特別講演 |

13:50 ~ 14:05 【SI】「地球規模の食料問題の解決と人類の宇宙進出に向けた昆虫が支える 循環型食料生産システムの開発」

由良敬(お茶の水女子大学・早稲田大学)

 $14:05 \sim 14:25$ 【S2】「コオロギ食用化に向けた取り組み \sim 大学での研究から起業による社会実装まで \sim 」

渡邉 崇人 (徳島大学)

14:25~ 14:45 【S3】「ハエ飼料化は本当に実現可能か?」

霜田 政美(東京大学)

14:45~ 15:05 【S4】「シロアリ飼料化プロジェクト:未利用植物バイオマスを食料生産につなげる新たな挑戦」

松浦 健二(京都大学)

15:05~15:20 休憩

特別講演2

| 15:20 ~ | 15:35 【S5】「先端的な物理手法と未利用の生物機能を駆使した害虫被害ゼロ農業の実現」

日本 典秀 (京都大学)

15:35~ 15:55 【S6】「革新的な物理的害虫駆除技術 -レーザー殺虫技術-」

堀 雅敏 (東北大学)

15:55 ~ 16:15 【S7】「生物多様性を生かした害虫防除を実現するオールマイティ天敵」

日本 典秀 (京都大学)

16:15~16:35 【S8】「昆虫の細胞内に共生する微生物を利用して病害虫を抑制する技術」

陰山 大輔 (農研機構)

16:35~16:40 「おわりに -会長挨拶-」

小野 正人(会長)

◆シンポジウムご参加のご案内

- ・下記の「申込 URL」または「QR コード」からお申し込みください。 https://forms.office.com/r/WDHkwUGY0n
- ・お申し込み後、視聴方法についてメールでご連絡いたします。



主催:一般社団法人 日本応用動物昆虫学会

共催:摂南大学農学部先端アグリ研究所

摂南大学枚方キャンパス: 枚方市長尾峠町 45-1 農学部 8 号館

交通機関:京阪本線「樟葉駅」から京阪バス 2B のりば「摂南大学北口」下車

JR 学研都市線「松井山手駅」から京阪バス 3 のりば「摂南大学北口」下車

連絡先:摂南大学 農学部事務室

SETSUNAN.Obu@josho.ac.jp 072-896-6000

